



香春町協力隊だより



6月も第二待合室での交流や見学で多くの人に訪れてもらえることができました。イベントの講師をしてくれそうな人や町内で様々な活動をされている人々と知り合うことができました。

その人々と協力してこの場所にもっと多くの人々が訪れ、交流の場として機能するようイロイロな仕掛けを考えています。

今後も、この場所を使っておこなうイベントや、町内の皆さんが



ムライ ユウキ
村井勇輝 採銅所4区

寄りたくなる場面でできるようアイデアを練っています。まだ来たことない人も、是非一度おしゃべりだけでもしに来てください！



▲小枝ストーブDIYイベントの準備を行う村井隊員(右)と講師の土居さん。



テシマ ジュンヤ
手島順也 下高野1区

第二待合室で活動を開始してから徐々に空き家・移住相談が増えてきています。相続について、活用方法について、家財整理についてなどが多いです。

香春町が今年度から整備したりフォーム等補助金制度を利用して、空き家問題の解決に向けて積極的に活動しています。しかし、空き家問題は関係者の事情だった

り思いだったりが錯綜して進まないケースもあり、全てがすぐ解決するのは難しいケースが多いというのが現状です。

それでも相談から「空き地・空き家バンク」掲載に至った場合や、相談したことで問題が顕在化し家族会議を開いた、など空き家問題解決の最初の一步に寄与することが出来ていると思います。



町内で使われていない家屋、土地をお持ちの方は、空き家バンクへのご登録をお願いします。
問：香春町役場住宅水道課 ☎ 32-8403

先月は勾金中学校で、「夢授業」と言う自分たちの職業やその内容を紹介する授業に参加。中学生と対話形式で仕事に対する心持ちなどを伝えました。

また、採銅所小学校6年生が行っている町紹介パンフレットの作成に講師として参加。自身が作成したクリップなどを使用し、取材や撮影の仕方などを指導しました。

自分自身にとっても、情報発信の仕方や考え方を考え直させ

られたり、違った視点でのやり方などを感じ取れたり、これからの情報発信を行なっていく上で、助けになる方法を探し出すことができたと思います。



▲採銅所小学校で取材や撮影の方法などを指導する濱田隊員(中)



ハマダ ヨシタカ
濱田雄飛 本町区



フェイスブックでも香春町の情報や私たちの活動を発信中！
「いいね」やどんな情報を発信してるか見てください。
スマートフォンで左横のQRコードからもチェック！
http://www.facebook.com/iheartkawara

編集 / 香春町地域おこし協力隊
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

漆喰 DIY 講座レポート

先月10日に町内外から10人の参加者を集めて行われた漆喰 DIY 講座。田川市の漆喰メーカーと協力して採銅所地区にある空き家を使い、DIY 専用に対応した漆喰を黄土色の壁に塗っていきましました。

午前中は第二待合室で座学。講義では漆喰の基礎知識を実験やマニアックな化学式を活用した内容になり、参加者の皆さんも興味深く熱心に聞き入っていました。

空き家に移動後、昼食を挟んで実際に漆喰を塗っていく作業です。各参加者に塗るスペースを設定。

最初は皆さんゆっくりとしたペースでしたが、漆喰メーカーの方が塗り方のコツなどを伝授し、慣れてくると、一心不乱にコテを振るっていました。

一般的に DIY では難しい漆喰を扱えたことで参加者の皆さんも充実度の高い講座になったようです。



くらしのイメージ

かわらスタイル

空き家によっては補修が必要の場合もあり、少し手間がかかります。

しかし、周りの人々と協力して何年も主人がいなかった家を自分色に変えることができる可能性があります。古いものを新しく、家族や友達、隣人と助け合う暮らし。見つめる先にある暮らしはこんな感じでもあると思います。



編集後記: 梅雨入りしてからほぼ雨が降らず、土はコンクリート並みに固まり、協力隊で栽培している野菜たちも干からびかけ、雨季の大切さが身に染みた時期になりました。幸い、母なる自然も空気を読んだ？かはわかりませんが、まとまった雨をもたらしてくれて、順調に育ってってくれています。ただ、今度は虫たちが。。。(濱田)